

研究発表会プログラム(案) (○印は講演者)

【口頭発表】

第1日 [10月24日(木)] 第1会場

[地層処分 9:55-10:40]

- 1 地下浅部の酸化帯および帯水層にかかわる情報整備
○西尾 光, 三枝博光(原子力発電環境整備機構), 鏡頭正(大林組), 加藤涼介(ダイヤコンサルタント), 海作一幸(東電設計)
- 2 ベントナイト鉱床中の炭酸カルシウム球状コンクリーションの産状と応用—ベントナイトの長期挙動アナログとして—
○吉田英一(名古屋大学), 大江俊昭(東電設計), 安楽総太郎(日本原子力研究開発機構), 伊藤雅和(クニミネ工業)
- 3 第四紀テフラのU-Pb年代測定(その6):新潟平野の第四紀テフラ
○伊藤久敏(電力中央研究所), 村松敏雄(新潟大学)

[災害地質(1) 14:40-15:55] (共催)

- 4 山体重力変形における空中写真判読による経年変化について
○菊地輝行(開発設計コンサルタント), 大八木規夫, 金子 誠(深田地質研究所), 秦野輝儀(電源開発)
- 5 放射性炭素年代測定(AMS法)を用いた紀伊山地における深層崩壊跡地の発生日代推定方法
○小川内良人, 横山 修(国土防災技術), 木下篤彦, 田中健貴(国土交通省近畿地方整備局大規模土砂災害対策技術センター)
- 6 大規模斜面崩壊に認められる四万十付加体の地質構造制約
○木村克己(深田地質研究所)
- 7 四万十帯の大規模地すべりの機構解析と災害関連事業を活用した災害復旧事例
○西川 徹, 北村暢章, 公文海斗(第一コンサルタンツ)
- 8 高知県本山地域の三波川帯白滝ユニットに発達する地すべりを規制する地質・地形
○横山俊治(深田地質研究所・荒谷建設コンサルタント), 遠藤俊祐(島根大学)

[災害地質(2) 16:05-17:35] (共催)

- 9 崩壊メカニズムに基づく大規模崩壊の相対的な安定性の評価手法
○長谷川 淳, 西金祐一郎(鉄道総合技術研究所), 富樫陽太(埼玉大学), 内藤直人, 湯浅友輝, 倉上由貴,

山本昌徳(鉄道総合技術研究所)

- 10 線的インフラにおける土砂災害危険度の変動予測
○菊田真仁(日本信号), 松四雄騎(京都大学), 川崎栄嗣(日本信号)
- 11 2014年長野県北西部の地震による白馬村神城堀之内区の地盤変状とその原因
○塩野敏昭(北信ボーリング), 信州大学震動調査グループ
- 12 平成30年耶馬溪町斜面崩壊の詳細地形解析
○土志田正二(消防庁消防研究センター)
- 13 チベット高原南縁および東縁における河川侵食による巨大地すべりの発生
○千木良雅弘(京都大学), Zhao Siyuan(四川大学), Tsou Ching-Ying(弘前大学), Xiyong Wu(西南交通大学),
- 14 市民向けアウトリーチに向けた火山災害イベントの継続期間に関する情報整理
○小坂英輝, 瀬崎章太郎(環境地質)

第1日 [10月24日(木)] 第2会場

[環境地質 9:40-10:40]

- 15 杷木断層に近接する乙石川支流のシリカフラックスと河川堆積物の分布
○池見洋明(日本文理大学工学部), 津山貴裕(九州大学大学院)
- 17 最終処分場における埋立廃棄物等の力学的特性
○大野博之(環境地質), 登坂博行(地圏環境テクノロジー), 山内一志(建設工学研究社), 宮原哲也(日本環境衛生センター), 大山隆弘(電力中央研究所), 磯部有作(イメージアイ), 陳 友晴(京都大学), 打木弘一(基礎地盤コンサルタンツ)
- 18 西大阪地域における, 地下水の帯水層の分布と特徴について—再生熱エネルギー利用を見据えた検討—
○北田奈緒子, 伊藤浩子, 藤原照幸(地域地盤環境研究所), 西垣 誠(岡山大学)

[測量・計測(1) 14:40-15:55] (共催)

- 19 急崖岩盤斜面のUAV撮影写真を基にした三次元地形モデルの構築(その2)
○日外勝仁, 山崎秀策, 倉橋稔幸(土木研究所寒地土木研究所)
- 20 ドローン搭載グリーンレーザーによる陸域・浅海域の同時詳細可視化
○原口 強(大阪市立大学), 富井隆春(アミューズワンセルフ)
- 21 2軌道の干渉SARによる大所地すべり変動検出

- 平田諒次, 田中康博, 蚊爪康典, 瀬戸秀治, 井原拓二
(応用地質)
- 22 空中重力偏差法探査による表層密度推定
○水谷滋樹 (川崎地質)
- 23 衛星 SAR を利用した法面変状計測事例
○吉川 猛, 野口ゆい (基礎地盤コンサルタント), 鎌
田裕介 (三次河川国道事務所), 古関潤一 (東京大学),
清田 隆, 竹内 渉 (東大生研), 柳浦良行 (基礎地盤
コンサルタント)

〔測量・計測(2) 16:05-17:35〕 (共催)

- 24 自己組織化マップを用いた自動地形分類の試み
○伊東快起 (首都大学東京), 松岡俊文 (深田地質研究
所), 小田義也 (首都大学東京)
- 25 路盤下地中レーダ探査の機械学習による自動解釈に
おけるデータの処理法について
○磯真一郎, 松岡俊文 (深田地質研究所)
- 26 鉱床探査的な手法を取り入れたトンネル区間の鉱化
変質帯予測
○外山 真, 小森谷隆 (鉄道建設・運輸施設整備支援機
構), 浦越拓野 (鉄道総合技術研究所), 井上佳紀 (JX
金属探開)
- 27 熊本県益城町の布田川断層帯における深部ボーリン
グFDB-1孔の地質と岩盤物性
○濫谷 奨 (京都大学, 地圏総合コンサルタント), 佐
渡耕一郎, 相澤明宏 (地圏総合コンサルタント), 林 為
人 (京都大学)
- 28 浅部物理探査と稠密コア試料分析による液状化サイ
トの統合地質解析
○稲崎富士 (土木研究所, (現) 産業技術総合研究所)

第2日 [10月25日(金)] 第1会場

〔地下水 9:00-10:30〕 (共催)

- 29 地下水観測井を活用した地下水・地下熱環境評価1.
庄川扇状地における地下温度変化の特徴と要因
○宮越昭暢 (産業技術総合研究所), 林 武司 (秋田大
学), 平野智章 (日本工営)
- 30 地下水観測井を活用した地下水・地下熱環境評価2.
関東平野中央部における地下熱環境の把握と地中熱利
用
○濱元栄起, 八戸昭一 (埼玉県環境科学国際センター),
宮越昭暢 (産業技術総合研究所), 林 武司 (秋田大学),
小泉 謙 (日本工営)
- 31 溶存フロン濃度および安定同位体トレーサーの変動
から見た熊本地震前後の湧水湧出系の変化
○井手 淨 (芝浦工業大学), 細野高啓 (熊本大学), 利

- 部 慎 (長崎大学), 深水慶介 (大福コンサルタント),
徳永貴大 (サンコーコンサルタント), 嶋田 純 (熊本
大学)
- 32 大阪平野における地下水流動系
○井川怜欧 (産業技術総合研究所), 益田晴恵, 新谷 毅,
三田村宗樹 (大阪市立大学)
- 33 火砕流台地に設置した地下水観測井における流向流
速観測
○久保田富次郎 (農研機構)
- 34 地層(帯水層)中の水みちを検出する多点温度検層装
置の開発
○後藤和幸 (アサノ大成基礎エンジニアリング), 鈴木
誠 (千葉工業大学), 竹内真司 (日本大学)

〔地形・地質一般 10:40-12:25〕

- 35 微量な方解石セメントを持つアレナイト質砂岩の風
化メカニズム
○松澤 真 (パシフィックコンサルタント), 千木良雅
弘
- 36 関門層群における強風化安山岩の土質特性および法
面安定に関する研究
○神谷知佳, 鈴木素之, 太田岳洋 (山口大学大学院創成
科学研究科), 河内義文 (ケイズラブ)
- 37 濃尾平野西部の沈降について
○小松原 琢 (産業技術総合研究所)
- 38 和歌山県南部, 那智川流域に分布する熊野層群の風
化
○西山賢一 (徳島大学), 後 誠介 (和歌山大学)
- 39 小田川の地形条件と堤外地の2018年の土砂堆積
○黒木貴一 (福岡教育大学), 品川俊介 (土木研究所),
松多信尚 (岡山大学)
- 40 北陸電力志賀発電所1号機敷地内Bトレンチ壁面露
頭について
○佃 栄吉 (産業技術総合研究所)
- 41 北海道白糠町刺牛付近の地すべりの原因についての一
考察
○竹下 徹 (北海道大学), 加地広美 (北海道大学/OYO
インターナショナル)
- 〔北海道胆振東部地震などによる土砂災害(特別) (1)
13:30-15:00〕
- 42 地震による土砂災害の応用地質学的課題: 2018年北
海道胆振東部地震から
○田近 淳 (ドーコン)
- 43 厚真町日高幌内川地すべりに伴う河道閉塞の特徴に
ついて
○早川智也, 濱原能成, 清水龍来, 寺口慧介, 松山洋平,

石崎俊一（日本工営）、倉橋稔幸（国立研究法人寒地土木研究所）

44 厚真町日高幌内川地すべりの移動体内部の地質状況とすべり面の特徴

○戸田英明、富岡 敬、西塚 大（ドーコン）、清水龍来（日本工営）、安元和己（ドーコン）、倉橋稔幸（寒地土木研究所）、高貝暢浩（日本工営）、木崎健治（きざき技術士事務所）、田近 淳（ドーコン）

45 2018年北海道胆振東部地震によるシロロマ地すべりの地質調査

○阿部大志（日本工営）

46 平成30年北海道胆振東部地震により発生した土層すべりと岩盤すべり

○伊東佳彦（北電総合設計、寒地土木研究所名誉研究監）、山崎秀策、西原照雅、倉橋稔幸（寒地土木研究所）

47 2018年9月6日北海道胆振東部地震による斜面災害のGISによる地形・地質解析

○山岸宏光（シン技術コンサル）、岩橋純子（国土地理院）

〔北海道胆振東部地震などによる土砂災害（特別）（2）15：00-16：40〕

48 地形発達史的観点からみた北海道胆振東部地震による斜面崩壊の発生場

○石丸 聡、廣瀬 亘、川上源太郎、高橋 良、輿水健一、小安浩理、加瀬善洋（北海道立総合研究機構）、田近 淳（ドーコン）、千木雅雅弘（京都大学）

49 北海道胆振東部地震によるテフラの高速地すべり機構の提案

○雨宮和夫（防災地質工業）、中川雄平（北海道胆振総合振興局林務課）

50 平成30年北海道胆振東部地震における切土・盛土のり面の被害について

○倉橋稔幸（寒地土木研究所）

51 航空レーザ計測データおよび衛星 SAR 画像解析を用いた2018年北海道胆振東部地震による被害状況と地域特性

○重野聖之、横田彰宏（明治コンサルタント）、西村智博、向山 栄、本田謙一、佐藤 匠（国際航業）

52 地震時斜面災害の地形地質条件—2018年北海道胆振東部地震災害とこれまでの地震災害—

○高見智之（国際航業）

53 地震による土砂災害の特徴と防災・減災対応

○稲垣秀輝（環境地質）

第2日 [10月25日（金）] 第2会場

〔日本応用地質学会の将来を考える（特別） 9：00-10：30〕

54 データ解析からみえる日本応用地質学会の今後

○日本応用地質学会将来構想委員会準備会

55 実学としての応用地質学とその基盤となる技術者教育

○応用地質学教育普及委員会

56 日本応用地質学会が20年後も存続するため

○長谷川修一（香川大学）

57 ダイバーシティ推進と日本応用地質学会の将来

○ダイバーシティ推進準備会

〔土木地質（1） 10：40-12：25〕

58 微動探査データからみた関東・東海地域の新旧扇状地のS波速度構造

○松山尚典、谷田貝淳、稲垣賢亮（応用地質）、先名重樹、藤原広行（防災科学技術研究所）

59 3次元屈折法弾性波探査による山岳鉄塔地質調査の高精度化の取組み

○佐藤 礼、山田信人、赫 伸仁（日本地下探査）、林和男、佐藤 進、藤本 潤（中電技術コンサルタント）

60 地下流水音探査の室内実験事例

○池邊紘美、鶴澤貴文、柚原隆英（環境地質）

61 地下流水音探査の現地調査事例と斜面対策

○鶴澤貴文、池邊紘美、柚原隆英（環境地質）

62 大規模土地開発における災害事例

○赤井静夫、塩野敏昭、小林保男、赤井理一郎、室田真宏（北信ボーリング）

63 海外ダム基礎掘削面における本邦岩盤分類基準と Geological Strength Index による統合的岩盤評価の適用性

○上田広和、清水公二、吉津洋一（ニュージェック）、田淵貴久、村上嘉謙、筒井勝治、瀬岡正彦（関西電力）、青坂優志（NNPIPC）

64 内務省初代地質職 高田昭の研究業績

○脇坂安彦（ダム技術センター）

〔土木地質（2） 13：30-15：00〕

65 地質技術者リスクとその回避に関する考察

○佐々木靖人（土木研究所）

66 リスクマネジメントにおける地質の不確実性に関する考察

○宇田川義夫（フジタ）

67 土木事業における地質・地盤リスクマネジメントの現状の手法とその課題

- 植田 律, 阿南修司, 佐々木靖人, 梶山敦司 (土木研究所)
- 68 掘削発破による三次元切羽前方探査の開発
 - 中谷匡志, 山本浩之 (安藤ハザマ), 今村杉夫, 太田賢治, 高橋 亨 (4D ジオテック)
- 69 トンネル掘削時の発破音と弾性波による切羽安定予測手法について
 - 大沼和弘, 中谷匡志 (安藤ハザマ)
- 70 トンネル施工実績からみた空中電磁法による地質調査の評価
 - 濱田好弘, 尾畑 洋 (熊谷組)

【土木地質(3) 15:10-16:40】

- 71 トンネル掘削における3次元連続発破弾性波トモグラフィ
 - 中島 亮, 石濱茂崇, 青木宏一, 濱田好弘 (熊谷組)
- 72 GB-SAR を用いたトンネル切羽肌落ちの監視について
 - 井ノ口拓郎, 中谷匡志, 山本浩之, 河野友紀, 富井啓輔 (安藤ハザマ), 佐藤源之 (東北大学)
- 73 岩石の乾湿および乾湿凍結融解繰り返しによる物性値の変化
 - 河村祥一, 嶋本敬介, 川越 健 (鉄道総合技術研究所)
- 74 岩石材料評価のための風化・熱水変質程度の定量化と鉱物学的検討 ～花崗岩を例として～
 - 市來孝志, 山上順民 (大成建設)
- 75 洋上風力発電事業における海底地盤調査-石狩湾新港WF-その1
 - 野路通雅, 知本康男 (基礎地盤コンサルタンツ)
- 76 洋上風力発電事業における海底地盤調査-石狩湾新港WF-その2
 - 知本康男, 野路通雅 (基礎地盤コンサルタンツ)

【ポスターセッション】

コアタイム 第1日 [10月24日(木)] 13:00~14:00

【北海道胆振東部地震などによる土砂災害などによる土砂災害(特別)】

- P1 航空レーザ計測データおよび衛星SAR画像解析を用いた2018年北海道胆振東部地震による家屋・地盤被害の把握
 - 向山 栄, 西村智博, 本田謙一 (国際航業), 重野聖之, 横田彰宏 (明治コンサルタント), 佐藤 匠 (国際航業)
- P2 北海道胆振東部地震が誘発した厚真町本郷地区の緩

- 斜面変動
 - 前原恒祐, 伊藤和伯, 磯貝晃一, 原田卓弘 (開発調査研究所)
- P3 北海道胆振東部地震により発生した岩盤すべりの分布と分類:高解像度DEMによる地形判読と現地踏査結果
 - 山崎秀策 (寒地土木研究所), 伊東佳彦 (北電総合設計), 西原照雅, 倉橋稔幸 (寒地土木研究所)
- P4 北海道胆振東部地震により二風谷ダム貯水池近傍斜面で発生した岩盤すべりの移動体地形分類
 - 富岡 敬, 人見美哉, 安元和己, 戸田英明, 田子義章, 森本直矢, 田近 淳 (ドーコン)
- P5 厚真町日高幌内川地すべり押し出し部の物質構成と内部構造
 - 寺口慧介 (日本工営), 田近 淳 (ドーコン), 木崎健治 (きざき技術士事務所), 石崎俊一 (日本工営), 倉橋稔幸 (寒地土木研究所)

【災害地質】(日本地すべり学会共催)

- P6 衛星画像による災害状況把握の可能性
 - 下村博之, 渋谷典幸, 小俣雅志, 本多泰章, 宮崎真由美, 野田敦夫, 武田大典 (パスコ)
- P7 人工衛星画像による2018年インドネシアスラウェシ島地震により発生した斜面崩壊等の把握
 - 寶楽 裕, 杉本 惇, 秋山佳輝, 小俣雅志 (パスコ)
- P8 航空レーザデータ等を活用した斜面・法面点検技術の効果
 - 王 てい, 小野尚哉, 田中貴人, 阿曾沼和義, 徳岡杜香, 藤木三智成 (国際航業), 西山 哲 (岡山大学大学院), 橋中 瞳, 倉光泰樹 (奈良県 道路管理課)
- P9 ハイパースペクトルカメラによる火山性土壌の含水状態の把握
 - 小野秀史, 藤原康正, 嶋 将志 (エイト日本技術開発)
- P10 Aso-4 分布域における豪雨時の斜面崩壊モデルの検討
 - 末田雄樹, 太田岳洋 (山口大学)
- P11 広島県南部の高田流紋岩中の赤色粘土帯を伴う熱水変質脈
 - 平田康人 (電力中央研究所)
- P12 風化率と斜面崩壊形態の相関
 - 木村隆行, 沼 知之, 二木重博, 工藤健雄 (エイト日本技術開発), 與那城稔, 井上 真 (ウエスコ)
- P13 火山災害時の自然由来重金属類調査を目的とした簡易迅速測定法の評価
 - 渡辺俊一, 小野秀史, 齋藤晴紀 (エイト日本技術開発), 天野順行 (エクスランテクニカルセンター)

P14 降雨予測情報を活用した局地的な短時間豪雨での浸水・氾濫に対する減災手法—鉄道沿線での検討例—

○浦越拓野, 川越 健, 渡邊 諭, 馬目 凌, 福原隆彰, 高見和弥, 尾崎尚也 (鉄道総合技術研究所)

P15 断層変位の確率論的評価について—2016年熊本地震および2014年長野県北部地震を例に—

○井上直人 (地域地盤環境研究所)

〔地下水〕(日本地下水学会共催)

P16 九重火山周辺の湧水水質と火山地質の関係

○久保佑佳, 太田岳洋 (山口大学)

P17 宮古島平良地域の塩水化について

○風見健太郎, 渡辺俊一, 齋藤晴紀 (エイト日本技術開発), 兼島方昭, 上地琢也 (宮古島市 上下水道部)

P18 仙台市宮城野区新浜地区における地下水の水質の特徴と滞留時間の推定値—2019年1月の調査結果—

○藪崎志穂 (総合地球環境学研究所), 柴崎直明, 山本怜南 (福島大学)

P19 アナログデータを用いた熊本地震における地下水位変化の解析

○山中知茂, 細野高啓 (熊本大学), 井手 淨 (芝浦工業大学)

P20 福島第一原子力発電所事故に伴う放射性セシウムの移行に関する検討

○竹内真司 (日本大学), 林 武司 (秋田大学), 藪崎志穂 (総合地球環境学研究所), 鈴木弘明 (日本工営)

〔環境地質〕

P21 自然由来重金属等含有土砂対策としての不溶化剤の比較

○嶋 将志, 東口陽子, 石川敦代 (エイト日本技術開発)

P22 色彩測定による砒素簡易分析の指標

○石川敦代, 嶋 将志 (エイト日本技術開発)

P23 “愚者の黄金”にみる物質循環と岩石・水圏との相互作用

○長谷川怜思, 山本 晃, 樋口明良, 堀内瀬奈 (八千代エンジニアリング)

P24 ハンドヘルド蛍光エックス線分析計を用いた自然由来重金属汚染土壌の溶出特性評価

○Boungnaphalom Nanthana, 丸茂克美 (富山大学)

〔地形・地質一般〕

P25 一般公開地形解析図を用いた地形判読の技術提案

○清水勇介, 生沼洋祐, 下河敏彦 (環境地質)

P26 風化を模擬した溶解実験による砂岩・泥岩・溶結凝灰岩の組織変化

○濱田崇臣, 清水洋平, 濱田 藍, 楠原文武, 大山隆弘 (電力中央研究所)

P27 基盤岩の段差を覆う礫層の構造に関する検討(その2)

○田中姿郎 (電力中央研究所), 野原慎太郎, 相山光太郎 (電力中央研究所), 田村友識 (山口大学)

P28 地質柱状図群のN値と岩相分布からみた世田谷層の分布をその形成に関する考察

○小林友亮, 内藤尚輝 (日本大学大学院総合基礎科学研究科), 竹村貴人 (日本大学文理学部), 遠藤邦彦 (日本大学文理学部自然科学研究所)

P29 帯磁率による粘土粒子の作る構造異方性の定量化に関する実験的研究

○内藤尚輝, 明石康平 (日本大学大学院総合基礎科学研究科), 竹村貴人 (日本大学文理学部)

P30 強風化部で認められるマンガン酸化物の詳細観察

○中田英二 (電力中央研究所), 太田岳洋 (山口大学)

P31 平成30年西日本豪雨による山口県岩国市における土砂災害の地形と植生の関係

○松尾香穂, 太田岳洋 (山口大学),

P32 愛媛県宇和島市吉田町ため池決壊と住民の避難行動

○野々村敦子 (香川大学), 稲垣秀輝 (環境地質)

P33 鉄道トンネル等が建設された天井川の特徴—ジオ鉄目線で考える—

○上野将司, 藤田勝代 (深田研ジオ鉄普及委員会), 深田研ジオ鉄普及委員会

P34 AIを活用した地形表現図の鮮明化

○北村啓太郎, 落合達也 (アジア航測)

P35 過去の写真と現状の三次元計測に基づく荒島石の侵蝕速度の検証

○朽津信明, 柳沼由可子 (東京文化財研究所)

P36 比高マップの有効性と課題—地形形成プロセス解析の観点から—

○小林 浩 (朝日航洋)

P37 青野山火山群雲井峰の噴出物の特徴

○岡澤大市, 太田岳洋 (山口大学)

〔地層処分〕

P38 長期浸漬環境下での吹き付けコンクリートと花崗岩質岩石の境界面の変化

○竹村貴人 (日本大学文理学部), 松井裕哉 (日本原子力研究開発機構 バックエンド研究開発部門), 斎藤亮, 多田浩幸 (清水建設 技術研究所), 三島俊一, 岩崎昌浩 (デンカ), 佐藤治夫 (岡山大学大学院)

P39 スイス・モンテリ地下研究所での間隙空気圧測定

○長田昌彦 (埼玉大学), 竹村貴人 (日本大学), 富樫陽

太, 五嶋壮太 (埼玉大学)

〔測量・計測〕(物理探査学会共催)

- P40 地表に埋設した光ファイバーを用いた分布型音響センシング(DAS)による表面波探査
○山内泰知(ダイヤコンサルタント), 山口隆志, 笠原順三(エンジニアリング協会), 杉本芳博, 川島裕貴(ダイヤコンサルタント), 窪田健二(電力中央研究所), 羽佐田葉子(大和探査技術)

〔土木地質〕

- P41 アンカーに変状が現れた法面での健全度調査事例
柏原慎太郎, ○西 俊憲(基礎地盤コンサルタンツ)
- P42 礫と基質で構成される弱層のせん断強度評価手法に関する検討
○西塚 大(土木研究所(現)ドーコン), 矢島良紀(土木研究所), 松尾達也(土木研究所(現)水資源機構), 阿南修司(土木研究所)
- P43 複合降伏モデルを用いた節理系岩盤の地震時浸透流解析
○堀川滋雄, 佐々木猛, 越谷 賢(サンコーコンサルタント), 福嶋 繁, 小原義之(日本原子力研究開発機構)
- P44 高品質ボーリングコア採取に向けてのコア取扱の一事例
○松下芳浩, 青木道範, 新山雅憲, 濱本拓志, 亀高正男, 伊藤靖雄(ダイヤコンサルタント)
- P45 谷地形解析によるゆるみ岩盤斜面の抽出に関する検討
○松尾達也(土木研究所(現)水資源機構), 矢島良紀, 阿南修司(土木研究所)
- P46 土層強度検査棒による地盤のせん断強度評価に関する考察
○矢島良紀(土木研究所), 山本定雄, 金井哲男(応用地質), 法水 哲(日本工営), 浅井健一(土木研究所)
- P47 地層の深さ変化の面的調査へのサウンディングの適用性の検討
○浅井健一(土木研究所)
- P49 計測機器と画像処理技術との関係による動態観測システムの開発
○石濱茂崇(熊谷組), 佐藤源之, 菊田和孝, 泉 佑太(東北大学), 江口秀典, 山上直人(九州地方整備局), 北沢俊隆(熊谷組)
- P50 空洞等を含む溶岩を基礎とする建築物の支持層確認への削孔検層の適用
○竇谷 周, 井ノ口拓郎, 山本浩之, 阿部勇治(安藤ハザマ)
- P51 トンネル施工時の振動による岩盤崩壊リスクと安

全管理

- 江川千洋, 星野海斗(キタック), 久保田陽介(新潟県土木部道路建設課)
- P52 反射法弾性波による切羽前方の定量評価と適用事例
○山本浩之, 中谷匡志, 山岸明弘, 坊澤慎太郎(安藤ハザマ)
- P53 山岳トンネル完成後の盤ぶくれの地質的要因分析
○嶋本敬介, 川越 健(鉄道総合技術研究所)
- P54 山岳トンネル坑内における台風通過時のメタンガス濃度上昇現象について
○和田卓也, 戸本悟史, 長谷川清史, 橋本和茂, 若本達也(建設技術研究所)
- P55 泥岩の乾燥度変化に伴うスレーキング特性について
○石田良二, 上間綾乃(ジェイアール総研エンジニアリング)